

## りすのしっぽ

寒い日が続いていますが、子どもたちの元気な声が室内を温かくしてくれます。

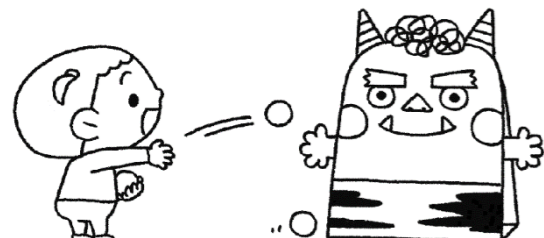
今年度も残り1か月になりました。自信を持って進級できるように日々生活を送れるようにしていきます。

### ★2月のりす組★

鬼のお面の完成品を見て子どもたちは、「あ、鬼のパンツ〜！」とお面をつけて踊ることを楽しみにしていました。「〇〇、黄色のやなあ」「これ、〇〇ちゃんの！」と、自分で作ったお面を嬉しそうに見ていた子どもたちがとてもかわいらしかったです。豆まき当日、保育教諭が鬼のお面を準備していると、「鬼のパンツする!？」と目を輝かせて期待していました。お面を付けると足をドン!と鳴らして



「鬼だぞ〜」と鬼になりきる子もいて、楽しんでいる様子が伝わり、普段よりも気合いの入った鬼のパンツのダンスになりました。ダンスの後は、段ボールの鬼に向かってカラーボールを投げ、豆まきをしました。大きな段ボールの鬼に驚き、初めは驚いて動けなくなっていた子どもたちでしたが、保育教諭が「鬼は外!福は内!って投げるんだよ」と見本を見せているうちに、子どもたちもボールを拾い、一生懸命投げていました。最後にはみんなで鬼にボールを投げ、「ばいばーい!」と見送り、退治する



ことができました。給食の恵方巻も、あっという間に食べ、節分の行事をたくさん楽しむことができました。



トイレトレーニングを始めています。便座の感触やトイレの雰囲気、苦手な子もいるかな、と思っていましたが、一人お友だちが入っていくと、トイレの入口に集まり、興味深そうに見ている子がほとんどです。保育教諭がトイレへ行こうと誘うと、「トイレいくよ〜」「ちー、するの!」と、積極的にトイレへ行っています。タイミングが合わなかったり、トイレで何をするのか分からなかったりして、排尿できないこともありますが、今は自分から座れたことをたくさん褒め、次もまた座ってみよう、という意欲につながるように声をかけています。おうちでの様子もまた教えていただくとありがたいです。



### 絵本「おおかみとしちひきのこやぎ」

先月持ち帰った絵本です。何度も読み聞かせをしたので子どもたちもセリフを覚えて、一緒に声に出して楽しんでいます。特におおかみがお母さんになりきって訪れる場面では、扉をノックする仕草や、声のトーンなど保育教諭の真似をして、おおかみになりきっている子もいます。

歌絵本だけでなく物語絵本にも興味を持てるようになり、「おかあさん、ちがうで!」「あけちゃだめ〜!」と感情移入して見ている子もいます。この1年で様々な歌や絵本、物語に触れ、感情豊かになっている姿には成長を感じます。